

児童一人一人が主体的に授業参加するために

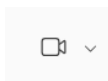
肢体不自由教育部門

自立活動を主とする教育課程／小学部 5 ～ 6 学年／集団指導／図画工作

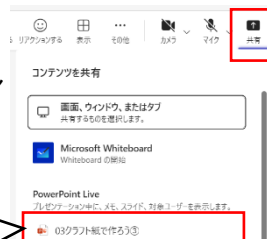
主な使用機器：大型 TV、指導者用端末（PC:Microsoft Surface）、児童・生徒用端末（Apple iPad）、AppleTV、アプリ（Microsoft Teams）
（必要に応じての使用機器：iPad スタンド、ワイヤレススピーカー）



①
ビデオボタン



③
共有ボタン



②
今すぐ参加

今すぐ参加

共有したい
データ

- ①[画面を共有する準備]PCでアプリ Microsoft Teams を起動。チームでクラスを選択した後、ビデオボタンを押す。（PCは、事前に大型モニターと接続しておく。）
- ②[児童の端末に画面を映す準備]児童・生徒用端末のアプリ Microsoft Teams を起動してチームでクラスを選択した後、投稿の画面から今すぐ参加を押す。
- ③[データを映し出す準備]PCの共有ボタンから共有したいデータを選択する。

きっかけ

- ◇本学習グループは児童数が多く、大型テレビのインチ数が大きくても両端にいる児童にとっては見えづらいという現状があったため。
- ◇数名の児童は、その日の健康状態によってはセラピーマットに降りて体の取組みをしながら授業参加する必要性があり、その中で大型テレビに注目できる方法はないかと考えたため。

活用のポイント

- ◆実態に応じて児童・生徒用端末に触れて、違う画面にならないよう設定からアクセシビリティ機能を活用する。



- ◆個人情報セキュリティを遵守する。
（ex:データにパスワードをかける。チャンネル内で[所有者]と[メンバー]に分かれていることを確認する。([所有者]のみデータの編集が可能)）

成果（○）と期待（●）

- 一つの画面で指導していた時は、視線が定まらなかった児童が、手元にタブレット端末を置くことで注視できるようになり、主体的に授業参加する上での一助となった。
- 動画やアニメーションは、少しタイムラグが生じてしまうので、教材研究する際は、その点に注意しながら作成する。



東京都立水元小令学園

継続して ICT を活用する授業

肢体不自由教育部門

知的障害を併せ有する生徒の教育課程／高等部 1 学年／個人指導／生活単元学習

主な使用機器：児童・生徒用端末（Apple iPad）



- ① 継続して授業中に ICT を使用する環境設定にし、触れる回数を確保した。
- ② 植物の栽培学習をし、成長を記録に撮った。
- ③ 年度末に短編動画にまとめる予定。

きっかけ

- ◇自分の作品に愛着をもってもらいたい。
- ◇頑張ったことを簡単に振り返れるとよい。
- ◇動画で振り返りや鑑賞ができると、興味もちやすくなり視線を集められるのではないか。
- ◇取り組んだことを他者にも見てもらいやすく、評価を受けやすくしたい。

活用のポイント

- ◆自分のタブレットを使用していること。
- ◆撮った写真を活用し、動画編集につなげること。
- ◆撮影枚数が多いが、写真をつなげて動画にすることで、生徒が成長に気付きやすくなる。

成果（○）と期待（●）

- 成長期間の長い植物を育て、年間を通して活動している。毎回同じ学習活動をする事により、見通しをもって授業に参加し、植物の栽培活動に意欲的に取り組む姿が見られるようになった。
- 制作した動画を特別活動などで他の生徒に披露するなど、発表する機会を設け、それに向けた取り組みを通して、主体的・対話的で深い学びから自己肯定感を育む。



東京都立水元小令学園

生徒の主体性を引き出す ICT

肢体不自由教育部門

準ずる教育課程／高等部2学年／個別指導／キャリア演習・実習、国語表現

主な使用機器：児童・生徒用端末、Microsoft365



10周年記念行事歌題名アンケート

本校は開校から10年となり、式典を開催いたします。それに伴い、本校をテーマにした歌を制作いたしましたので題名について選択をお願いします。
～式歌のタイトルについてふさわしい物を3つ凡で選んでください。

1. いつでもどこでも
2. 未来にかけて～希望～
3. 時間(とき)を聞か
4. 栄え, 輝け未来少女
5. 小倉の希望
6. 遙か先へ続く未来
7. 続く意思界でる感謝

- ① 生徒が Microsoft365 を活用できるように授業などで Onedrive や Forms の使い方の説明と実際に普段から使用することで使用できるようにした。(写真左)
- ② 生徒が 10 周年行事生徒実行委員会として運営を行う中で周年の歌詞の集計などに Microsoft365 を活用することを提案することができた。
- ③ 生徒が自主的に考え、答える生徒の実態に合わせて Microsoft365 を活用し、データの集計用に Forms と Word でアンケートを作成。(真ん中・右)

きっかけ

- ◇生徒会等がないので生徒が行事の運営など自主的に関わる機会が少ない。
- ◇PCのスキルを学習する上で実践的に練習する機会があると良い。
- ◇多機能な Microsoft365 を主体的に使用できるようになってほしい。
- ◇周年行事で Microsoft365 を活用することで生徒が主体的に行事に関わり、スキルも磨くことができる。

活用のポイント

- ◆生徒が行事の運営と Microsoft365 を結びつけやすいように、機能の説明だけでなく授業で実際に使用してその利便性が分かりやすいようにした。
- ◆生徒が主体的に活動できるように教員側からのアドバイスなどはせず、最終的なチェックのみを行った。
- ◆できるだけ生徒が自分で考え、実行できるように他の単元よりも時数を増やし時間に余裕がでるようにした。

成果(○)と期待(●)

- 自主的に行うことで締め切りを自分で設定したり、教員に相談や作業の依頼をしたりするなど普段の学習では学べないことを学ぶことができた。
- 生徒が Microsoft365 を活用することで行事の運営に自主的に関わるができる。
- Microsoft365 を実践的に使用することで生徒の活用の幅を広げることができる。



東京都立水元小令学園

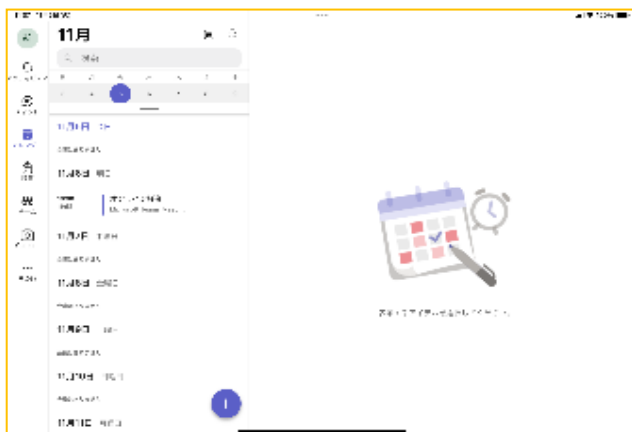
学部の人々とつながろう

肢体不自由教育部門

自立活動を主とする教育課程／高等部 1 学年（訪問学級）／個別指導／個別課題

(1)主な使用機器：児童・生徒用端末（Apple iPad）、Microsoft Teams、タブレットスタンド

- ①iPad で Microsoft Teams の会議設定をする。
- ②校内と生徒宅に iPad を用意し、オンラインをつなぐ。（校内：キャスター付きスタンド、生徒宅：三脚使用）



きっかけ

- ◇対面授業が難しい場合でも、授業を行うことができないか。
- ◇スクーリングが難しい訪問生にも、学校の賑やかな雰囲気を感じてほしい。

活用のポイント

- ◆訪問生の予定と高等部の授業内容を考慮して、会議設定をする。
- ◆オンラインがつながるかを事前に確認しておく。

成果（○）と期待（●）

- 家庭都合で御自宅へ伺えないときでも授業を行うことができた。
- タブレット端末を意識して顔を向けるなど、働きかけに自分なりの方法で応じるなど期待する様子が見られるようになった。
- 生徒と保護者に高等部の賑やかで楽しそうな雰囲気が伝わり、継続的に学習活動を共有したり、やり取りを楽しんだりすることができるとよい。



東京都立水元小舎学園